

2025年度CVV総会記録

2025年度CVV総会を次の要領で開催し、すべての議案が承認された。

日時：2024年5月30日16時から

場所：大阪産業創造館会議室

参加者：以下の28名（順不同・敬称略）

青木、石原、一ノ瀬、今岡、祝、宇野、大西、川谷、河野、串田、栗田、黒山、齋木、先本
清水、下土居、鈴木巖、鈴木威、高田、友廣、夏秋、南荘、野坂、原、坂東、古川、古田
田中（会友） その他委任状9通

議事内容は以下のとおり

議案1 2024年度 活動報告について

1. 総会の開催

2024年度総会を5月30日に開催した。

2. 定例会の開催

概ね2か月ごとに定例会を開催し、活動方針や実施内容を協議しており今年度は6回開催した。

3. 具体的な活動および今後の活動に向けた調査、検討

今後の活動内容の拡大や充実に向け、各種団体へのヒアリングや関係機関での協議を実施するとともにイベント開催等に協力した。また、過年度から実施している活動を継続実施し、ホームページなどで土木施設の広報に努めた。

① 関係機関との協議

- ・ 神戸市の「土木の学校」運営委員会に委員として参画した。
- ・ 過年度より CVV から講師を派遣している地盤工学会関西支部の「若手セミナー」の幹事団と今年度の実施内容等について協議した。また、11月22日開催のセミナーで鈴木威、古川両会員が講師を務めた。

② いきいき活動（学童保育）への支援

過年度より実施している「いきいき活動（大阪市内小学校での学童保育）」への支援に関して、窓口の財団担当者ならびに実施校の運営指導員の方々と打合せを行った。また、今期3校（大江小学校、大池小学校、晴明丘小学校）で橋の模型づくりを実施した。

③ 土木遺産を活用した市民見学会の実施

2025年1月は阪神・淡路大震災の発生から30年の節目を迎えることから、その震災遺構を巡り当時を偲ぶとともに、先進的な震災復旧構造物を見学することで、社会インフラの重要性について改めて知る機会とするため、12月14日（土）に一般市民向けの「阪神・淡路大震災30年特別見学会」を開催した。なお、本活動は土木学会教育企画・人材育成委員会成熟したシビルエンジニア活性化小委員会のNoteで「シビル・ジャーニー in CVV」として紹介いただいた。

④ 関西土木工学交流発表会への参加

上記発表会において、CVVの活動内容として「選奨土木遺産（2017年選奨）奈良市水道関連施設群の調査」、「選奨土木遺産の活用に関する一考察」の2編を投稿・発表した。

⑤ 土木施設調査

過年度より継続実施している土木施設調査を今年度は10月30日に開催し、大阪府管理の津波・高潮ステーション・安治川水門、大阪市管理の安治川トンネル・木津川大橋・堂島大橋を調査、見学した。なお、調査結果はホームページで公開している。

⑥ 学生対象の震災講演会の開催

阪神・淡路大震災30周年の機に、CVV会員の震災時の体験を若い世代に伝える試みとして、関西の大学・高専生を対象とした講演会を2024年12月（神戸高専）、2025年1月（関西大学）、2025年1月（京都大学）の計3回開催した。また、次年度以降も継続実施したい。

⑦ その他

- ・ 学生対象の土木施設見学会開催に向けコロナ禍前に接触があった都島工業高校との協議を始めた。

- ・ NEXCO 西日本が主催する「防災エキスパート関西」での講演会開催に向け協議した。
- ・ 日本建設業連合会関西支部に所属する企業の若手技術者との交流会（講演会）開催に向け協議した。
- ・ 会員が増加したことから定例会の進行手法、活動グループ分けの見直しなどについて協議した。

議案 2 2024 年度 決算報告（監査報告を含む）について：省略

議案 3 会則の一部改訂について

幹事の役割等を明確にするため会則の一部を改訂した。

議案 4 2025 年度 役員の選出について

代 表：川谷充郎

監 事：石原靖弘、南荘淳

幹事長：青木伸一

幹事：

祝賢治（市民向け広報・見学会企画グループ代表）

清水文夫（土木施設調査グループ代表）

鈴木巖（学校教育連携グループ代表）

夏秋義広（技術継承・自治体支援グループ代表）

南荘淳（他団体連携グループ代表）

高田嘉秀（会計担当）

古川博一（名簿担当）

黒山泰弘（事務担当、HP 担当）

<活動グループ一覧（順不同）>

○土木施設調査（代表：清水文夫）

今岡亮司、宇野宏司、栗田秀明、齋木亮一、清水文夫、武内隆文、野坂俊雄、坂東真一

○市民向け広報・見学会企画（代表：祝賢治）

青木伸一、阿部俊、石原靖弘、祝賢治、宇野宏司、辻本剛三、南荘淳、古川博一

○CVV 用語辞典（代表：未定）

阿部俊、今岡亮司、神吉和夫、川谷充郎、栗田秀明、先本 勉

○技術継承（代表：夏秋義広）

大西宣二、下土居 秀樹、友廣康二、夏秋義広、原稔明、吉岡正道

○学校教育連携（代表：鈴木巖）

石原靖弘、祝賢治、下土居 秀樹、鈴木巖、鈴木威、野坂俊雄、原稔明

○自治体支援（代表：夏秋義広）

鈴木威、高田嘉秀、夏秋義広

○他団体連携（代表：南荘淳）

南荘淳、黒山泰弘

議案 5 2025年度 事業計画案について

① 総会、定例会の開催

② 土木学会関西支部管内の土木遺産の調査継続ならびにそれらを活用した市民見学会の検討

③ 自治体支援等の継続的な実施

④ 技術継承に向けた取り組み（小中学校、大学・高専・高校、若手技術者）

⑤ 活動内容の充実に向けた他団体との交流促進

⑥ 「土木」への理解向上を目指した広報活動

⑦ その他

議案 6 2025 年度 予算案について：省略